

施設名	高野排水樋管		ゲート形式	ローラゲート		扉体				
設備に要求される機能 洪水時に確実に全閉でき、止水が可能であること。										
装置区分	点検・整備		点 検 *3				点検結果		備考	
	*1 重要 機器	*2 機能 影響 度合 に対する	内 容	*4 ト レ ン ド 管 理	*5 点 検 条 件	定期 月 点 検	判定方法	1 号		2 号
全般	c	清掃状態	汚れ		前	E	ひどい汚れ、油等の付着がないこと。	G	G	
	b		ごみ、流木、土砂等		前	E	ごみ、流木、土砂等がないこと。	G	G	
	b	塗装	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
扉 体	b	構造全体	振動		中	H	異常振動がないこと。	G	G	
	b		異常音		中	S	異常音がないこと。	G	G	
	b	スキンプレート	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	b	主桁,補助桁	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	a	ボルト,ナット	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
支 承 部	a	主ローラ,軸, 軸受	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	a		給油状態		前	E	油が供給されていること。 油が劣化がないこと。	G	G	
	a		回転状況		中	D	回転すること。	G	G	回転不良箇所 給油実施
	b	補助ローラ,軸, 軸受	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	b		給油状態		前	E	油が供給されていること。 油が劣化がないこと。	G	G	
	b		回転状況		中	D	回転すること。	G	G	回転不良箇所 給油実施
吊り金物	a	吊り金物, 吊りピン	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	
水 密 部	b	水密ゴム	変形		前	E	変形がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	b		損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認
	b		漏水		有水	E	機能に支障がないこと。	G	G	
	b	ゴム押え板	変形		前	E	変形がないこと。	G	G	
	b		損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G	

施設名	高野排水樋管		ゲート形式	スライドゲート		戸当り													
設備に要求される機能										洪水時に確実に全閉でき、止水が可能であること。									
装置区分	点検・整備			点 検 *3						点検結果	備 考								
	*1	*2	項 目	内 容	*4 トレンド管理	*5 点検条件	定期		判定方法										
	重要機器	機能に 影響度 合 する					月	点検											
全般	b	清掃状態	汚れ		前	E	ひどい汚れや油等の付着がないこと。		G	清掃実施									
	b		ごみ、流木、土砂等		前	E	戸溝内にごみ、流木、土砂等がないこと。		G										
	b	塗装	損傷		前	E	傷がないこと。		G										
取外し戸当り	b	主ローラレール	変形		前	E	変形がないこと。		G	目視可能範囲のみ確認									
	b		損傷		前	E	損傷がないこと。		G	目視可能範囲のみ確認									
	b	補助ローラレール	変形		前	E	変形がないこと。		G										
	b		損傷		前	E	損傷がないこと。		G										
埋設部	b	側部戸当り	損傷		前	E	損傷がないこと。		G	目視可能範囲のみ確認									
	b	上部戸当り	損傷		前	E	損傷がないこと。		G	目視可能範囲のみ確認									
	b	コンクリート部	コンクリートの損傷		前	E	損傷がないこと。		G	目視可能範囲のみ確認									

施設名	高野排水樋管		開閉装置形式		ラック式		開閉装置					
設備に要求される機能 洪水時、高潮時に確実な閉操作ができ、内水排除時に確実な開操作ができること。												
装置区分	点検・整備		点 検 *3				点検結果		備 考			
	*1 重要機器	*2 機能に 影響度合 に対する	項 目	内 容	*4 トレンド 管理	*5 点検条 件	定期	判定方法		1号	2号	
							月点検					
全般	c		清掃状態	汚れ		前	E	ひどい汚れ、油等の付着がないこと。	G	G	清掃実施	
	b		塗装	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G		
構造体	b		構造全体	振動		中	H	異常振動がないこと。	G	G		
	b			異常音		中	S	異常音がないこと。	G	G		
	b		ボルト、ナット	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G		
動力部	○		電動機	振動		中	H	異常振動がないこと。	G	G		
				異常音		中	S	異常音がないこと。	G	G		
				温度上昇	○	中	M	異常な温度上昇が無いこと。	—	—		
				電流値	○	中	M	大幅な変動がなく、定格電流値以下であること。	G	G		
				絶縁抵抗	○	断	M	絶縁抵抗計にて測定を行い、1MΩ以上のこと。	G	G		
減速装置	○		本体(減速機)	振動		中	H	異常振動がないこと。	G	G		
				異常音		中	S	異常音がないこと。	G	G		
				a	漏油		前	E	漏油がないこと。	G	G	
				a	潤滑油量		前	E	油面計の規定内であること。	G	G	
伝動力 運送部		b	切替装置	作動状況		前	D	円滑に切換ができること。	G	G		
扉体 駆動部	○	a	ラックピン	摩耗		前	E	摩耗がないこと。	G	G	目視可能範囲のみ確認 補給実施	
	○	b	ラック棒	異常音		中	S	異常音がないこと。	G	G		
保護装置		a	リミットスイッチ	作動状況		中	D	設定値にて正常に作動すること。	G	G		
開度計		b	機械式	作動状況		中	D	実揚程と指針表示が合致していること。	G	G		
中間 振止		b	中間振止	損傷		前	E	損傷がないこと。	G	G		

施設名	高野排水樋管					機側操作盤	機側操作盤			
設備に要求される機能	水門扉の確実な制御ができること。									
装置区分	点検・整備		点 検 *3				点検結果	備 考		
	*1 重要 機器	*2 機能に 影響度 合 する	項 目	内 容	*4 ト レ ン ド 管 理	*5 点 検 条 件			定期 月 点 検	判定方法
全般	b	盤全般	清掃・塗装状態		前	E	ひどい汚れ、ごみ等がないこと。 鋼板表面に塗装の剥れ、腐食がないこと。	G	清掃実施	
			破損		前	E	破損がないこと。施錠が完全であること。	G	配管発錆有	
			絶縁抵抗	○	断	M	絶縁抵抗計にて計測を行い、1MΩ以上であること。	G		
	a	機器、 計器類共通	汚れ		前	E	汚れがないこと。	G		
			端子のゆるみ		断	E,H	端子のゆるみがないこと。	G		
			異常音		中	S	異常音がないこと。	G		
計器類	b	電流計	電流値	○	中	M	大幅な変動がなく定格電流値以下であること。	G		
	b	電圧計	電圧値	○	中	M	作動時の定格電圧が、±10%以内であること。	G		
開閉器類	○	a	電磁接触器	動作テスト		前	D	異常なく作動すること。	G	
				異常音		前	D,S	異常音、振動がないこと。	G	
	○	a	漏電継電器	作動テスト		中	D	テストボタンを押して作動すること。	G	
リレー類	○	a	補助リレー	作動テスト		中	D,S,E	異常音、振動がないこと。	G	
				異常音		中	D,S,H	異常音がないこと。	G	
		a	3Eリレー	作動テスト		前	D	テストボタンを押して作動すること。	G	
				設定値確認		前	E	図面通りの設定値であること。	G	
タイマー	a	タイマー	設定値確認		前	E	図面通りの設定値であること。	G		
押釦	○	a	押釦スイッチ	作動テスト		中	D,E	開、閉、停が的確に作動すること。	G	
表示灯	b	表示灯	ランプテスト		前	D,E	点灯すること。	G		

施設名		高野排水樋管				手摺, 階段, 防護柵		付属施設		
設備に要求される機能		操作員の安全の確保								
装置区分	点検・整備		点 検 *3					点検結果	備 考	
	*1 重要 機器	*2 機能に 影響度 合 する 項 目	内 容	*4 ト レ ン ド 管 理	*5 点 検 条 件	定期				
						月 点 検	判定方法			
全 般	c	清掃状態	汚れ		前	E	ひどい汚れ, 油等の 付着がないこと。		G	
	b	塗装	損傷		前	E	損傷がないこと。		G	
防 護 柵	b	防護柵	損傷		前	E	損傷がないこと。		G	
	b		溶接部の割れ		前	E	割れがないこと。		G	
固 定 部	b	アンカボルト, ナット	損傷		前	E	損傷がないこと。		G	

施設名		高野排水樋管				操作橋		付属施設		
設備に要求される機能		操作員の安全の確保								
装置区分	点検・整備		点 検 *3					点検結果	備 考	
	*1 重要機器	*2 機能に対する 影響度合	項 目	内 容	*4 トレンド管理	*5 点検条件	定期			判定方法
							月点検			
全般	c	清掃状態	汚れ		前	E	ひどい汚れ、油等の付着がないこと。	G	照明灯カバー破損有	
	b	塗装	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		
操作橋	a	主桁,補助桁	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		
	b	床版	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		
	b	手摺	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		
	a	支承	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		
	b	ボルト,ナット	損傷		前	E	損傷がないこと。	G		